

みやぎ優れMONO

天井制振材など4点

宮城県内の優れた工業製品を表彰する「みやぎ優れMONO」の認定式が18日、仙台市青葉区の仙台国際センターであり、建築・園芸

資材製造「みやちゅう」(仙台市)が手がける天井制振材など4製品を新たに認定した。

天井制振材は上階から伝

わる音を低減するための製品。粒状の軽石がパックされたシートで、床と天井ボードの間に敷き詰めるだけで施工できる。2018年から販売し、新築住宅やマンションのリフォームなどに広く導入されている。

多孔質で知られる鉱物ゼオライトを特殊な粒度で混

合し、パック時の偏りを抑える袋は独自に考案した。コンクリート床を増設する騒音対策と比べて大幅に軽量で、施工の負担やコストも低減できる。

13年に大手ゼネコンの大成建設から打診があり、共同開発した。取引企業と連携し、ゼオライトをはじめ県産の材料・資材を中心に使用した。菊池圭吾社長(55)は「被災企業としてサプライヤー各社と『チームみやぎ』で取り組んだ。認

事事業は、みやぎ工業会などでつくる実行委員会が主催し、16回目。7件の応募が入り、「独自技術」「顧客本位」などの観点で審査した。認定製品は計86件となった。新たに認定された他の製品は次の通り。



天井制振材を紹介する菊池社長

分室(名取市)
ンターブリッブス推進室仙台
（富谷市）▽手放し撮影を可能にする水中カメラの浮力調整器「STAY THEE（ステイシー）」＝リコー未来デザインセ

△3D加工できるプラスチック成形のガス抜き部品「スーパー ガストース」＝プラモール精工（石巻市）

ル＝東北電子工業（石巻市）